

## ディディモと呼ばれるトマス

十二使徒のひとり。新約聖書に十二回出現しますが、はっきりとした出自はわかりません。ガリラヤ出身で、主の復活後ペテロたちと漁に出ていたことから(ヨハネ 21:1~2)から多分漁師であったと推測されます。彼が不在のときにイエスを見たとの弟子たちの言葉に対して、「あの方の手に釘の跡を見、この指を釘跡に入れてみなければ、また、この手をそのわき腹に入れてみなければ、わたしは決して信じない。」と言ったことから、後日再びトマスを含む弟子たちに現れたイエスから「あなたの指をここに当てて、わたしの手を見なさい。また、あなたの手を伸ばし、わたしのわき腹に入れなさい。信じない者ではなく、信じる者になりなさい」と彼の懐疑性を諫められ、率直に反省し、イエスをしっかりと信じるに至りました。このことは私たちにも、信仰上の大切な教えとなっています。なお、ディディモ(英語 Didymus—ディダマス ギリシャ語 Δίδυμος—ディドゥモス)は双子を意味し、トマス(英語 Thomas—ターマース ギリシャ語 Θωμάς—トーマース)も同じく双子を意味しますが、もう一方の人物は聖書には見当たりません。